71

いくら科学技術が発達したからといっても、人間はまだ、木の葉一枚 つくれない。

【時制と文構造】

「発達した」の部分は、現在も発達を持続しているので現在完了で表す。

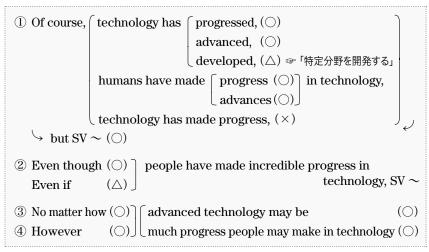
【表現研究】

● 科学技術

① technology	(○)
② technology and science	(○)
3 technological science	(imes) $ > $ nontechnological science $(?)$ との対比

① **technology**だけで「科学技術」の意味で使っていることが多いのでこれで十分。② **technology and science** も可だが、③ technological science は不可。 〈**限定用法の形容詞は対比を暗示する**〉(⇒p.130、214 / 『文法矯正編』p.258) ので、nontechnological scienceの対比ということになるが、nontechnological science「非科学的科学」など存在するのか?

● いくら科学技術が発達したからといっても~



「発達する」は「進歩する」と考えて progress / advance を動詞で用いる。

develop はふつう「(特定の分野) を開発する」という他動詞なので不適切。

ex. They are really trying to develop a new drug.

「彼らは新薬の開発に躍起になっている」」

make progress [advances] の主語はふつう人間であって「科学技術」ではない。次に、even though ~は〈~であることを筆者は知っている、~はすでに事実である〉というときに用いるのに対し、even if ~は〈~かどうか筆者は知らない、~は不確定である〉ときに用いる。even though ~は「もっとも~なのだが」、even if ~は「たとえ~だとしても」と訳し分けて覚えておきたい。

● 人間 (⇒p.117)

● まだ~ない

- ① still not ~ (○) ② not ~ yet (△) ☞ できそうなこと
- ② not ~ yet はできそうなことに用いる。
- ex. I haven't done my homework yet. 「まだ宿題を終わらせてない」

◆木の葉一枚つくれない (⇒p.107 / 『文法矯正編』 p.172)

① still cannot (〇)	create	(\bigcirc)	(even) a	single (())	leaf	(()	
① still cannot (\bigcirc) ② cannot yet (\triangle)	make	(()	a	(()	leaf of	a tree (\times)	
	produce	e (×)	one	(\triangle)			
leaves (\triangle)							
③ cannot even begin to create a leaf (○) ☞ 《□》							

not ~ **a** (**single**) …で「**1**つたりとも~ない」という否定の強調 (⇒p.107)。 ③ **cannot even begin to do** ~は「全然~できそうもない」という口語の熟語。

英 訳 例

- (A) Of course, human beings have made incredible progress in technology, but they still cannot create (even) a (single) leaf.
- (B) Even though humans have made incredible progress in science and technology, they still can't make even a single leaf.